

1年のあゆみ

(2014年度事業報告)

2014年4月1日から2015年3月31日



目次

1. みのお市民活動センター指定管理にかかわる事業 …	3
2. 自主事業 ……………	15
3. その他 ……………	31

市民活動フォーラムみのお 2014年度 1年のあゆみ(成果概要)

《2014年度事業計画・基本方針より》

- ☆ NPOの自立性を高めます
- ☆ セクター間の連携を推進します
- ☆ NPOの担い手を増やします

☆おことわり☆

本冊子での実施日 4月～12月は
2014年の、1月～3月は2015年
の日付をさします。

2014年度基本方針として掲げたものについて、以下のような成果があった。

[NPOの自立性を促す仕掛け]

☆支援金制度による市民活動団体の支援

5年目の実施を行い、多くの団体から申請を受けて繰り越してきた原資もほぼ使い切る状態になった。原資の不足により交付が行きわたらない状態の一方で、年度終了時に余剰金を出して返金という事態も一部でできている。今後に向けて工夫が必要である。

☆ファンドレイジングの提案・啓発

4年目に入った「チャリティタウンプロジェクト」では、7団体がエントリーし協力店舗は20店。今回は寄附付きメニューに加え、お店や団体と共催でさまざまなチャリティイベントも開催した。また、エントリー団体から3団体がクラウドファンディングサイト「キッカケ」での資金調達に挑戦。見事、全団体が目標を達成した。

【成 果】

- 前期支援金募集の前に行われる報告会までが交付事業の責任であるという認識が定着してきた。支援金申請をブラッシュアップの場として事業につなげている。
- チャリティタウンプロジェクトの意義が徐々に広がり、店舗同士の連携や、他のイベントの協力など、社会貢献度も増えてきた。今年度は、エントリー団体のクラウドファンディング挑戦や、寄附付き商品だけでなく、店舗の協力でオリジナル講座開催で参加費を寄付に回すなど、寄附の提供スタイルも広がった。

[セクター間の連携]

☆子育てに関係する市民活動団体などのネットワークの構築

2010年度より取り組んでいる子育て支援のネットワークを子育て支援のみを専門として行う団体以外にも積極的に広げた。

【成 果】

- NPOフェスタ期間には複数団体のコラボレーションで「キッズフェスタ」を開催した。
- ネットワークの団体の多様性が高まったことで、よりコラボレーションが促進された。

☆広域的中間支援組織との連携

関西NPO支援スタッフネットワーク(KNN)の団体と協働で、NPO法人SEINと「NPO法人事務力アップセミナー&検定」を共催。さらに、吹田市市民公益活動センター、高槻市市民公益活動サポート

センターと共催したシンポジウム「地縁と志縁で支え合うまちづくり」も共催した。どちらも日頃からネットワークを結んで情報交流し、信頼関係を構築して出来た協働事業の開催となった。

【成 果】

- 岡山NPOセンターが推奨する事務力アップセミナーと検定というパッケージ事業は、事務局スタッフのスキルアップを図る検定という結果がはっきり表れる研修内容であり、NPO法人の現状を把握する上でも効果的な企画となった。来年度も継続して行う予定である。
- 吹田の呼びかけで行ったシンポジウムは、日頃から地域課題と感じていることについて、それぞれの地域で今まで顔を合わすことのない市民同士の対話を作る機会になり、自分たちの地域について忌憚のない意見を交わす第一歩になった。今後も中間支援として、地域課題にどう向き合うべきか、しっかりと取り組んでいく予定である。

☆大学との連携の推進

箕面市と包括協定を結んでいる大阪大学との連携を中心に、昨年につき豊中キャンパスでセンター事業「市民社会講座」の開催や、みのお市民活動センターや他施設を会場に大阪大学日蘭学生会議や外国語学部の学生たちと、行政担当課とともに市民向けの公開講座等を協働開催した。

【成 果】

- 市民参加が活発なオランダの学生を迎えて、日蘭学生会議主催の高齢者福祉の現状と課題を現場感覚で知ってもらうフォーラムの開催に協力した。稲ふれあいセンター内にある多世代交流センターや行政を加えて、それぞれの強みを活かしたフォーラムになった。

☆東日本大震災の復興支援活動を通じた団体間のマッチング・連携

震災から4年を迎える2014年度は、夢の実支援金交付事業である「防災ラジオドラマ」の取り組みを紹介し、タッキー816 サテライトスタジオを設けてライブ放送を行った。

【成 果】

- 恒例になった「手をつなごうチャリティコンサート」は4年目を迎え、メイプルホール小ホールで2回公演を開催。募金148,642円を山形県で活動する「葉っぱ塾」に寄付した。
- 東日本復興支援イベントでは、聖母被昇天学院による聖歌隊のチャリティコンサートと被災地支援基金「せんだい・みやぎNPOセンター『はばたけファンド』」の募金活動を行い、83,187円を集め、今までに集めた募金と一緒に50万円を同ファンドに寄付した。

[NPOの担い手を増やす]

☆学生ソーシャル広報チーム“promo”(プロモ)の活動

「NPOサポーター情報誌」での情報発信だけでなく、学生を中心にしたNPOの担い手を掘り起こし、新たな活躍の場を提供した。

【成 果】

- 学生の参加者7人が、広報のスキルアップを図る講座受講やNPOの現場で活躍する人に取材をしてフリーペーパーを2号発行するなど、積極的に活動展開した。
- 学生会員1口1000円、あしなが会員5000円という新たな会員制度を導入した。

☆みのお市民活動センター 第3期指定管理者として指定される

2014年9月に、みのお市民活動センター第3期目の指定管理者公募に応募し12月議会で正式に指定された。この5年間で、将来の展望をしっかりと描いていきたい。

1. みのお市民活動センター指定管理にかかわる事業

1) 情報収集及び提供に関すること

① 情報収集・提供

I. 市民活動データベース・ホームページ管理運営



みのお市民活動センターホームページを管理・運営し、市民活動センターの事業をはじめ、市民活動に関する情報提供及び市内のイベント等の広報支援を行った。

〔年間アクセス総数〕 2014年度： 10,568 件
 (2013年度： 10,954 件)

※データ掲出元: Google Analytics

II. 専門的情報収集

A) 視察・見学受け入れ

日	視察・見学者
5月14日(水)	三郷市(市議会議員 6 人、事務局 2 人)
3月19日(木)	名張市(地域部地域経営室 3 人、市民活動支援センター1 人)

全 2 件(2013 年度 6 件)

III. 人材バンク事業

NPOにサポーター(ボランティア)として関わってみたい市民の方の登録を受け付け、随時紹介を行った。登録時期に応じて、サポーター情報誌の紹介や、イベントなどのサポーターとして紹介した。登録後は自主事業とも連動させ、隔週の割合で「サポーターニュース」を配信している。

また、NPO法人暮らしづくりネットワーク北芝が発行している地域通貨「まーぶ」を活用して、小学生から高校生までの子どもたちを対象にサポーターも募り、NPOフェスタや自主事業に参加協力してもらった。

《サポーターの主な協力内容》

- ・NPOフェスタ: 準備、当日受付、記録、チラシ配布、出展団体のサポート
- ・防災ラジオドラマ: 声の出演
- ・日蘭学生・市民フォーラム: フォーラム内容の通訳
- ・まんどろ火祭り: たいまつ作り など

② ニュースレター(みのお市民活動センターニュース)

みのお市民活動支援金の交付結果、NPOフェスタ等センター事業の報告・告知を中心に紙面を作成。5年間の指定期間の最終年度にあたる本年度の最終号では、支援金の5年間をまとめた記事も掲載した。



- ◆回数 3回(40号～42号)
- ◆部数 各1,000部
- ◆体裁 A4版カラー 4ページ
- ◆配布先 箕面市内公共施設、市内NPO、各地NPO支援センターなど

《各号の内容》 ※直近のセンター事業報告、助成金情報は毎号掲載

	発行日	頁数	主な内容
No.40	9月15日	4	〈Topic〉みのおNPOフェスタ、今年も開催します。 〈ニュース〉夢の実支援金平成26年度前期募集報告 〈NPO紹介〉高齢者が集う地域の居場所『さくら通りカフェ』 〈救急箱〉共感でつながる!! facebook活用のコツ
No.41	1月30日	4	〈Topic〉みのおNPOフェスタ2014～笑顔ひろがる すてきなまちに～ オープニングイベント、部屋利用企画、クロージングフォーラム 〈ニュース〉キッズフェスタinみのおNPOフェスタ 〈ニュース〉夢の実支援金平成26年度後期募集報告 〈救急箱〉NPO法人運営で知っておきたい 事務あれこれ
No.42	3月31日	4	〈Topic〉夢の実支援金(みのお市民活動支援金)の5年間 〈ニュース〉夢の実支援金平成27年度(2015年度)募集 〈ニュース〉箕面市市民活動団体実態調査(アンケート) 〈ニュース〉みのお市民活動センターの外部評価 〈救急箱〉おさえておきたい会計管理の考え方

③ NPOサポーター情報誌



- ◆回数 2回(①:2014年8月発行、②:2015年3月発行)
- ◆部数 各1,000部
- ◆体裁 A5版(①:24ページ、②:29ページ)
- ◆内容 市内のNPOから寄せられたボランティアスタッフの募集情報
(①:42団体、②:49団体)
- ◆配布先 市内公共施設、市民活動団体、民間施設ほか

サポーター(ボランティア)を求めるNPOと、地域・社会活動への参加のきっかけを求める方々をつなぐきっかけづくりとして、情報誌の編集・発行を行った。また、掲載情報をもとに一部の募集情報をもみじだよりにも掲載した。

2) 講座の開催、その他啓発に関すること

① みのおNPOフェスタ



中秋の1週間をフェスタ期間として開催。まだまだ残暑がある中、絶好の天気にも恵まれての開催となった。

参加・出展団体、来場者数と共に、過去最高の結果となった。

会場を4つに分けて、参加団体の特色を活かせるものとなるよう企画を打ち出し、各会場を盛り上げていくことができた。

- ◆日 程 9月21日(日)～28日(日)
- ◆会 場 みのお市民活動センター・かやのさんぺい橋センター玄関前・キューズモール エルステージ
- ◆参加団体 34団体(約150人)
- ◆参加者数 <21日>(4会場)3,600人、(クイズラリー)203組
<期間中のべ来場者数>約5,000人
- ◆内 容 NPOの活動紹介パネル展示、体験、販売など
<特別展示>「箕面百景」 協力:みのお市民まちなみ会議
<ステージ> ジェンベサークルTalibe他
音響等支援:あひるの会
<全体企画>「ワンダフルツリー」
協力:[VVV]ヴァイクラブ



〔部屋利用持ち込み企画(22日～27日)〕

- 9/22 「【体験ヨガ】頑張る自分に癒しのひととき(託児あり)」
(A10ガサール)
- 9/23 「キッズフェスタ」(箕面おやこ劇場・ママトリエ・人と本を紡ぐ会)
「CAP 地域向けおとなワークショップ」(ひとつぶのたね)
- 9/24 「ママのボランティア ハローワーク」(NPO法人はんもっく)
- 9/25 「手づくり健康アロマ&かんたん石鹸作り」
(日本メディカルアロマセラピー協会関西支部)
「子育て座談会&透ける紙で作るキャンドルスタンド」
(NPO法人みのおシュタイナーこども園友愛会)
- 9/26 「いまさら聞けない PCメンテナンス」(シーエスエス)
「種から花を咲かせよう!春に咲く花の種まき講座」(みのお園芸ファーム)



〔クロージングフォーラム(28日)〕

地域力を引き出す!これからのまちづくり

- ◆日時・会場 10:00～12:00 多目的室
- ◆参加者数 14人(11団体)
- ◆講 師 久 隆浩さん(近畿大学教授)



② 市民活動スキルアップ講座

I. 市民社会講座「もっと知りたい！さまざまな社会貢献スタイル」



- ◆日 時 6月2日(月)17:30～20:00
- ◆会 場 大阪大学豊中キャンパス 大阪大学会館
- ◆講 師 松木 亮((特活)市民活動フォーラムみのお)
- ◆参加者 7人

近年注目されている様々な社会貢献のあり方を事例と共に学び、グループワークもまじえて自分にあったスタイルを考えた。

II. 「Facebook活用講座」



- ◆日 時 8月4日(月)14:00～16:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター 会議室
- ◆講 師 有光 翼((特活)市民活動フォーラムみのお)
- ◆参加者 13人

Facebookのしくみから、情報発信の変化やFacebookの必要性などを知り、団体の具体的事例をあげながら、有効な活用方法を学んだ。

III. 「理解・共感を生むプレゼンのコツ」



- ◆日 時 10月8日(水)19:00～21:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター 会議室
- ◆講 師 永田 千砂さん
(「障害者とともに」を考える企画グループちまちま工房代表)
- ◆参加者 13人

自分たちが何者で、何をしたいのか、一言で表すとどうい言葉なのか、を考え、シンプルに伝える事を学んだ。

IV. 「参加者の力を生かす会議のすすめ方①②」



- ◆日 時 ①11月19日(水)19:00～21:00
②12月17日(水)19:00～21:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター 会議室
- ◆講 師 永田 千砂さん
(「障害者とともに」を考える企画グループちまちま工房代表)
- ◆参加者 8人(のべ)

みんなで決めてみんなで進める会議のスキル・マインドを学んだ。

V. 「決算・報告作成講座～決算時期の報告のまとめ方～」



- ◆日 時 2月24日(火)10:00～12:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター 会議室
- ◆講 師 須貝 昭子((特活)市民活動フォーラムみのお)
- ◆参加者 9人

決算報告の基本的な考え方、決算書類の作成方法、領収書類の管理などを学んだ。

3) 相談に関すること

① 専門家相談

2012年度に改正NPO法の施行に合わせNPO法人の会計担当者を対象にした学習&相談会を行ったが、2014年度もNPO法人の会計基準の啓発を兼ねて、学習&相談会を年度初めの4月に行った。NPO会計基準の導入について、理念的な話から移行方法などの具体的な指南まで、分かり易く説明してもらった。さらに、講座の後の時間を利用して、各団体から個別の相談に対応して頂いた。

I. 法人会計基準講座&専門家相談



- ◆日 時 4月28日(月)14:00~16:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター 会議室
- ◆講 師 荻野 俊子さん(NPO会計支援センター代表)
- ◆参加者 5団体(7人)

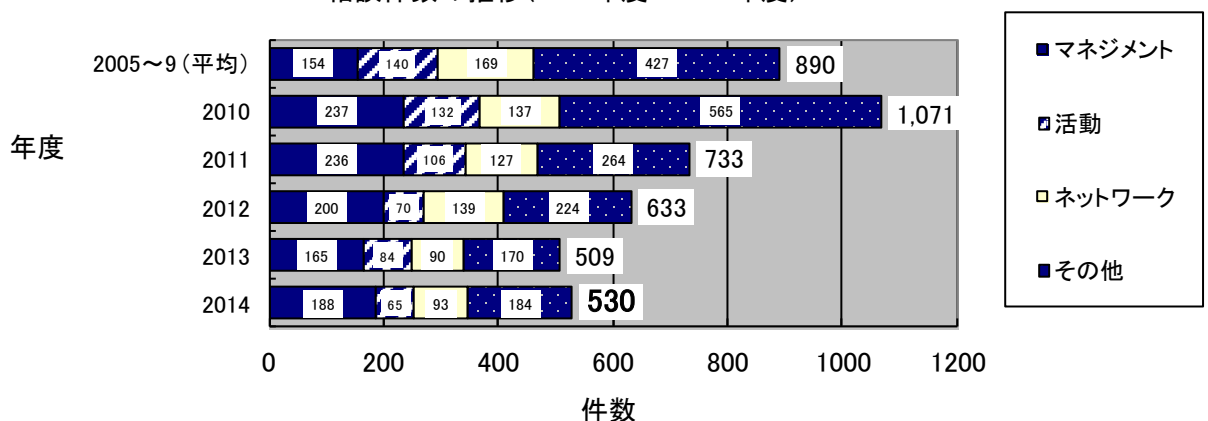
II. 税務専門家相談

- ◆日 時 3月27日(金)13:00~15:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター 応接室
- ◆講 師 山内 一浩さん(公認会計士)
- ◆参加者 2団体(4人)

② 一般相談

事務局スタッフがセンター窓口などで市民活動に関する相談を受けた。支援金申請関係等「マネジメント」に関する件数が増え、合計件数でも前年度を上回った。

相談件数の推移(2005年度~2014年度)



相談項目の説明(旧分類)

- マネジメント : 助成金申請、NPO条例登録、NPO法人化など
- 活動 : 団体立上げ、組織運営、団体の課題
- ネットワーク : 団体・個人・施設などの紹介
- その他 : 上記以外(NPOの現状、依頼、施設についての相談など)

《参考》新分類カテゴリー表

旧分類	大分類	中分類	内容(小分類)	説明			
ネットワーク	ネットワーク	ネットワーク	団体の紹介・仲介(団体から)	関係者・支援者の紹介・仲介(団体からの相談)			
			団体の紹介・仲介(個人から)	サポーター(ボランティア)希望者へ受入団体の紹介など(個人からの相談)			
			その他ネットワークについて	上記以外のネットワークづくりに関する相談			
マネジメント	組織管理	各種申請・手続き	NPO法人の設立	NPO法人制度についての説明、定款の作成についての助言、など(設立前)			
			NPO法人の運営・解散など	事業報告についての説明・助言、定款変更、解散についての相談、など(設立後)			
			NPO条例登録	NPO条例登録制度の趣旨・手続きの説明・助言など(登録前)			
			NPO条例登録変更など	NPO条例登録事項変更・削除の手続き等についての説明・助言など(登録後)			
			その他申請書類等の作成等について	その他公的機関等への申請書類の作成についての助言など(支援金・助成金申請は別カテゴリーへ)			
		会の運営・組織	会則等、運営ルール	会則の作成・変更についての助言、運営ルールの確立についての相談、など(きまりをつくる部分)			
			組織内コミュニケーション	組織内のコミュニケーション、会議の進め方、意思決定の仕組みについて、など(きまりをまわす、運用する部分)			
			会計管理・税務	会計処理の仕方、税務について、など			
			労務管理	職員の労務管理についてなど			
			その他会の運営について	上記に当てはまらない、会・組織の運営に関わる事柄について			
	資源	会員・サポーター等	会員獲得	新規会員の募集、会員数の維持、など			
			サポーターの獲得	サポーターの募集、維持について、など			
			その他関係者の巻き込み等について	上記以外の組織のステークホルダー(関係者)の巻き込みについて			
			支援金	支援金についての説明、申請に関する相談、報告についての相談、など			
		資金・物品調達	助成金(補助金)	(支援金以外)助成金、補助金についての情報、申請についての助言、など			
			物品調達	物品(パソコン、ソフトなど)調達について、事務所物件探しについて、など			
			寄附集め	寄附集めの方法・取り組みについてなど(相談者が取り組むもの)			
			その他資金・物品調達について	資金調達全般など、上記に当てはまらない資金・物品調達に関わることがらについて			
			活動	事業	事業	事業計画の作成	事業の立ち上げ(大まかな事業計画の作成)、事業計画の具体化、など
			その他	依頼・打診	依頼・打診(ソフト的部分)	事業の広報(参加者確保)	イベント等事業の参加者確保、呼びかけ方法について、など
その他事業について	その他の事業計画・実施に関わる課題についてなど						
センターの施設・備品について	講師、コーディネーターなどの依頼(フォーラムスタッフまたは組織に対して)						
センターの施設・備品について	センター施設や備品の使い方についての相談、依頼(フォーラムが管理するハード面についてのもの)						
問い合わせ等	市民活動の現状について	市民活動についての一般的な情報の提供(箕面市のNPO法人数は?など)、他NPO主催事業の案内、など					
	主催事業について	センターまたはフォーラム主催事業についての問い合わせ、相談					
	地域情報、他主催事業について	行政等NPOセクター以外が実施している事業についての問い合わせ(川床、かやの広場フリーマーケット、など)					
	行政施策について	箕面市等行政の施策についての問い合わせ(コミュニティバス、パブコメ、など)					
その他一般的な問い合わせ等	上記に当てはまらない問い合わせ等						

4) 交流の促進に関すること

① 利用者協議会の開催

交流促進の位置づけでセンターの事務ブース利用団体、利用料減額認定団体^(※)に呼びかけて開催。センター事業の周知を行うとともに利用者の意見・要望を伺い、また団体同士の情報交換の場ともなっている。

※ 利用料の減額は、箕面市内の非営利公益市民活動団体で、フォーラムみのおが認定した団体の利用について適用。減額分は、フォーラムみのおからの実質的な資金支援となっている。

※ 2014年度減額金額は、合計で135,745円(利用日起算)、減額認定団体は23団体。

回	日時	主な内容	参加者数
1	6月29日(日) 14:00~16:00	出席団体活動紹介、センター事業紹介、話題提供(予約システムに関して)、意見交換(団体の後継者不足について)、他	20団体 (23人)

② 子育て支援ネットワーク交流会

2009年度から就学前程度の子育て当事者を中心とする子育て支援団体を対象に、子育て支援に関わる課題をテーマに交流会を開催している。2011年度からは子育て当事者による団体以外にも参加団体を広げて年2回の交流会を開催していたが、この1年は情報発信の内容について、WEB上で意見交換を行った。

また、前年度まで事務局を担っていたNPO法人はんもつは、夢の実支援金交付事業である「みのお子育て支援ネットワーク」のサイトを立上げ、「子育て支援活動カレンダー」をスタートさせているが、掲載する子育て支援情報の収集提供の協力を行っている。

またNPOフェスタの期間中に企画を募集したが、子育て支援ネットワーク参加団体である「ママトリエ」の皆さんが中心となりネットワークを通じて参加団体を募って、9月23日にセンター館内と玄関前、かやのさんぺい橋を活用したイベント「キッズフェスタ」を開催した。

③ 地域資源活用による地域コミュニティの活性化

地域と市民活動の連携をより一層深めるため、自治会をはじめとする地域コミュニティの構成団体と地域課題の解決に向けて意見交流するのを目的に実施。2014年度は、大学と地域を繋ぐ交流を目的に連携を深めた。特に、昨年協力関係にあった日蘭学生会議のフォーラム開催には、テーマである高齢化社会に合わせて、箕面市多世代交流センターと連携し、来日するオランダ人学生のホストファミリー斡旋、フォーラムの通訳や広報等の協力を行った。

I. 日蘭学生・市民フォーラム「高齢化社会の未来を考える」



- ◆日時 8月22日(金) 14:00~16:00
- ◆会場 箕面市立多世代交流センター
- ◆参加者 40人

《内 容》 午前中は、稲ふれあいセンターの中にある「多世代交流センター」「ゆずの郷」を見学。
午後から学生たちによるフォーラムを開催した。

《第1部》 オランダ人学生、日本人学生によるそれぞれの高齢化社会の現状と
それを支える制度についてのプレゼンテーション

《第2部》 グループディスカッション

《第3部》 講演「日本の高齢化社会の現状と課題」

小林雄作さん(ゆずの郷施設長)

フォーラム終了後、ホストファミリー対面式を行った。

II. 公開プレゼンテーション 2015

大学連携の一環として、大阪大学大学院言語文化研究科および外国語学部生の学生による公開プレゼンテーションの協力団体として参加した。

(1) 「DENMARK」デンマークを知ろう！～暮してわかったデンマーク人の生き方～



◆日 時 1月24日(土)13:30～16:00

◆会 場 みのお市民活動センター 多目的室

◆参加者 30人

(2) 「INDONESIA」世界の文化を知ろう！～学生たちが見た“生きた学び”～



◆日 時 2月1日(日)13:30～15:30

◆会 場 みのお市民活動センター 多目的室

◆参加者 26人

5) 調査・研究

① 箕面市市民活動団体実態調査

今後のNPO支援策を検討する基礎資料とするため、市内の公益活動を行っている市民団体・グループを対象にアンケート調査を実施した。調査の設計や実施(配布等)にあたっては市と協働し、また箕面市非営利公益市民活動促進委員会(NPO促進委員会)でいただいた意見も反映した。その結果、アンケートはセンターとして団体の状況を把握するのみならず、市民がその情報を活用できるよう、一部を個別の回答も含めて公開するかたちで調査票を設計し、実施することとなった。また、もっとネット会議(市内中間支援組織事務局連絡会議)構成団体の協力を得て、それらの関連する公益団体へも調査票の配布を行った。

2015年2月までにセンターに返送された回収分については、自由記述分を除き3月18日のNPO促進委員会で中間報告を行った。2015年度には、これを補足するヒアリングも実施し、第2回収分も含めてNPO促進委員会に報告し、結果を公表する予定である。

◆調査票配布 〈第1次〉1月(251団体に送付)

〈第2次〉3月(もっとネット会議構成団体を通じ配布。約100部)

◆回答数 168団体(うち、第1回収分134団体)

◆調査項目

1. 団体の基礎情報(団体名、代表者名、法人格の有無・種別、活動開始年月、法人設立年月、連絡先(所在地、事務所/個人宅の種別)、電話、FAX、E-mail)、活動目的、活動内容)
2. 団体の活動の内容やスタイル(複数選択)
3. 現在主要な/将来主要としていきたい活動内容・スタイル(それぞれ上位3つ)
4. 団体の年間活動日数
5. 団体の活動分野(NPO法の特定非営利活動の種類に準拠)(複数選択)
6. 団体の主要な活動分野(上位3つ)
7. 団体の年間支出
8. 団体の活動資金収入源(複数選択)
9. 団体の収入源(現在主要なものおよび今後力を入れたいもの、それぞれ上位3つ)
10. 団体の組織規模(会員数、役員数、事務局スタッフ構成、参加ボランティア数)
11. 団体として困っていること・課題と感じていること
12. 主要な課題(上位3つ)の具体的内容とそれへの対策
13. 団体の今後の活動の展望
14. みのお市民活動センターまたは箕面市への要望等

6) 市民活動に係る支援に関すること

① 市民活動支援金交付事業



募集は前期、後期 2 回で、後期募集では「やってみなはれ！コース」(立ち上げ期対象のコース)のみ実施。

	募集	プレゼン・審査	申請数	交付数	申請額	交付決定額
前期募集	4/1～4/14	4/26	19 件	10 件	5,507,674 円	2,552,000 円
後期募集	9/1～9/30	10/18	5 件	4 件	431,900 円	220,000 円
合計			24 件	14 件	5,939,574 円	2,772,000 円

※(支援金原資)2,500,000 円+(前年度繰越)327,850 円-(交付額)2,772,000 円=55,850 円は、次年度へ繰越

【2014 年度交付事業・団体一覧】 ※(団体名)「(事業名)」<(交付決定額)> の順で記載

〈前期募集分〉 ☆…やってみなはれ！コース、★…よっしゃ！応援しよ コース

- ☆[VVV]ヴィークラフト『ゾウの森とポテトチップス』の著者、横塚真己人さん講演会<100,000 円>
- ☆坊島自治会「講演会:(仮題)働く環境の変化と協働参画社会ー仕事と私生活のバランスや地域活動を考えるー」<63,000 円>
- ☆牧落自治会連合会「本当に役立つ防災訓練及び勉強会事業」<100,000 円>
- ★書道の会「大筆に挑戦！！でっかく書こう会+(プラス)」<200,000 円>
- ★特定非営利活動法人とどろみの森クラブ「セラミックビーズを用いた清浄野菜の水耕栽培と環境啓発」<300,000 円>
- ★さくら通りカフェ委員会「さくら通りカフェ委員会」<99,000 円>
- ★あひるの会「小中規模イベント行事の企画・運営・音響技術の支援」<400,000 円>
- ★キッズ&子育て応援隊MerryTime「ユニークな「キャリア教育プログラム」の実践による地域のネットワーク構築」<450,000 円>
- ★タッキー816 応援団「箕面発「防災ラジオドラマを作ろう」プロジェクト」<120,000 円>
- ★NPO法人はんもっく「子育てグループ&子育て支援団体つながり作り事業」<720,000 円>

〈後期募集分〉 やってみなはれ！コースのみの募集

- ☆ぼっぶんポケット「スポーツコンディショニングトレーナーによる親子のからだ作り」<70,000 円>
- ☆箕面船場活性化プロジェクト実行委員会「箕面船場活性化プロジェクト・「箕面船場マルシェ」」<30,000 円>
- ☆ダウン症児応援プロジェクトめばえ 21「ダウン症児の「やってみたい」応援教室」<100,000 円>
- ☆自然の中で生活を考える会「自然を愛し守る活動家を募る」<20,000 円>

② みのお市民活動支援金成果報告会

- ◆日 時 3 月 28 日(土)13:00～16:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター フレキシブルコーナー
- ◆報 告 14 団体
- ◆コメンテーター 河合 将生さん(office musubime代表、みのお市民活動支援金交付検討会議委員)
浜田 進士さん(子どもの人権ファシリテーター、みのお市民活動支援金交付検討会議委員)

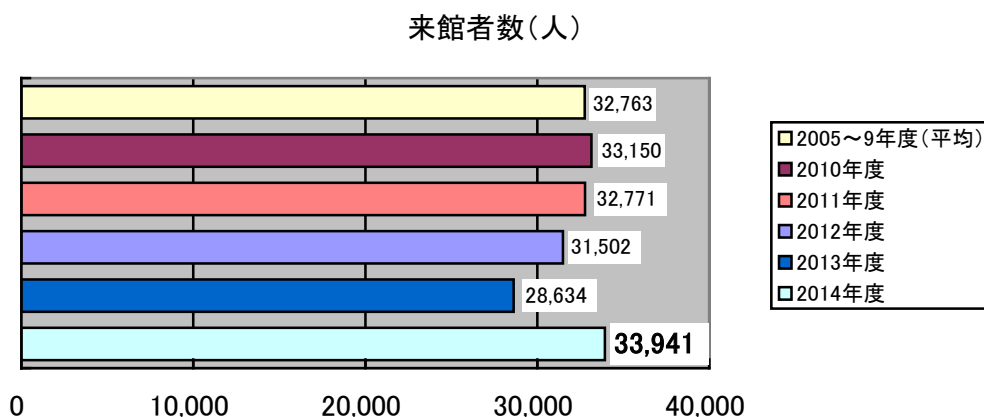
2014 年度に支援金の交付を受けた全ての団体が参加し、交付事業の成果の発表を行った。コメンテーターの質疑応答によって、励ましや事業のヒントをいただいた。

7) 場所・施設の提供(センターの施設管理)

① センター管理業務

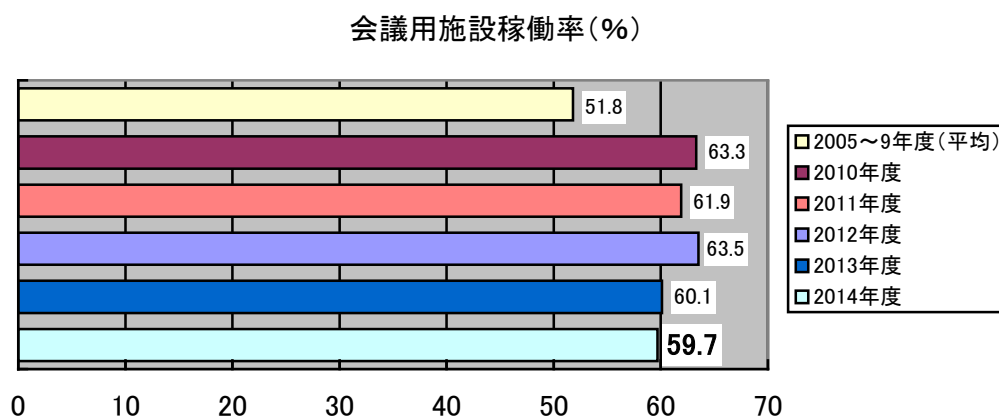
前年度末より新しい公共施設予約システムが導入され、2014年6月利用分より、営利利用の解禁等、新しい運用をスタートさせた。

I. センター来館者数



来館者数は、過去3番目の多さであった。次項で述べるように会議用施設稼働率は伸びていないが、多様な目的で多くの市民が来館されたものと思われる。

II. 会議用施設稼働率



会議用施設稼働率は、2009年度以来久しぶりに60%を割り込んだ。稼働率には様々な要因が絡むが、今のところ新しい施設予約システムの導入と運用ルールの変更は、みのお市民活動センターにおいては稼働率の向上という結果につながっていない。月毎では3月の稼働率について、前年に比べて10.8%低下と2ケタ以上の落ち込みを記録している。

III. 活動用施設利用状況(2015年3月末現在)

	利用料(月額)	総数	利用数				
			2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
事務ブース	5,100円 (3年超は8,200円)	12	12	12	11	12	12
倉庫	510円	24	24	24	24	24	24
ロッカー	510円	32	25	21	21	18	19
メールボックス	無料	48	39	42	43	44	44

事務ブースは、3月末日をもって1団体(ブース)が退去となっており、2015年度は11ブース利用でスタートした。倉庫、ロッカーともに若干の利用団体の入替があった。

IV. 付属設備利用状況

《利用料金》

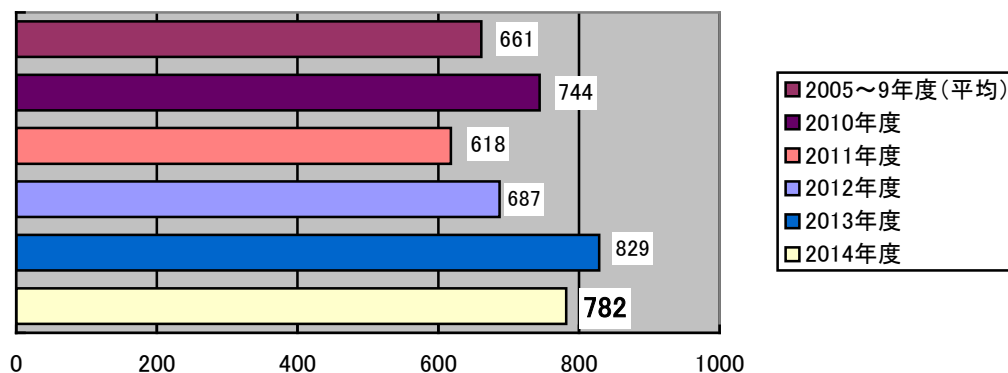
※単位は千円(100円の単位で四捨五入)

	2005~9年度平均	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度 (対前年度比)	2005~9年度平均からの増加率
印刷機	661	744	618	687	829	782 (94.3%)	118.3%
コピー機	219	399	307	242	228	231 (101.3%)	105.5%

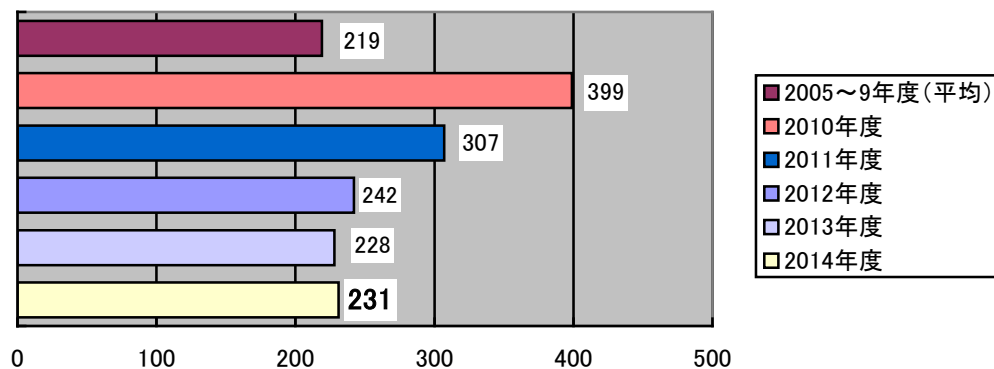
※比率は四捨五入後の料金で計算し、小数第2位で四捨五入した値。

印刷機利用はやや減少、コピー機の利用は微増となった。前年度に引き続き、多くの方々にご利用いただいている。

印刷機利用料金(千円)



コピー機利用料金(千円)



2. 自主事業

1) 情報収集・提供

① ニュースレター(市民活動フォーラムみのおニュースレター)



- ◆回数 2回(Vol.1、Vol.2)
- ◆部数 各1,000部
- ◆体裁 B5版6ページ
- ◆配布先 市民活動フォーラムみのお会員、各地NPO支援センター、関係団体、カフェなど店舗(2015年5月現在12店舗)、他にも設置を依頼している。

	発行	主な内容
Vol.1	9月	<ul style="list-style-type: none"> ●特集「自宅から地域へ～開くことで生まれる、多様で豊かなコミュニティ～」 ●事業告知(学生ソーシャル広報チーム“promo”ほか) ●まちのニュースと事業報告(子どもたちがお好み焼きづくり体験ほか) ●その他(活動報告一覧、広告)
Vol.2	1月	<ul style="list-style-type: none"> ●特集「認知症の家族を抱えた「その悩み」、認知症介護のプロに相談してみませんか？」 ●事業告知(学生ソーシャル広報チーム“promo”ほか) ●事業報告(チャリティイベント、アーティスト展ほか) ●その他(活動報告一覧、広告)

② メールニュース(かわら版)

- ◆回数 23回(287号～310号)
- ◆送信数 Eメール 115件 ファックス 3件
- ◆内容 フォーラムみのおが関係する事業、団体会員の事業、助成金情報など

会員に対し、Eメールまたはファックスでニュースを定期的(原則的に第1・第3水曜日)に配信。

③ ホームページ管理運営



フォーラムみのおとしてホームページを運営し、随時更新を行った。トップページでは、みのお市民活動センター事業も含め、フォーラムみのおとして主催・共催する事業、事務局を担う事業等の広報を行い、また別ページで報告書、決算書類等組織情報を公開した。

2) 団体の運営・活動に関する連絡、相談、啓発、支援

① 活動支援事業

I. みのおチャリティタウンプロジェクト



寄附付き商品の一例。
手づくりスイーツ一品につき50円
が寄附になる。



微力ながら少しでも箕面の町
を良く出来ればと思い参加し
ました。これからも応援してい
きます。(提携店舗:パティスリ
ーワイスティール)

- ◆実施期間 10月1日(水)～12月25日(木)
- ◆場 所 箕面市内提携店舗 20 店舗(飲食店、雑貨店、ヘアサロン等)+4 イベント
- ◆参加人数 のべ 4,468 人
- ◆寄附総額 128,996 円
- ◆内 容 実施期間中、提携店舗で食事や買い物をする
と、売上の一部がNPOへの寄附になるという仕
組み。寄附先は、プロジェクト参加NPO(7 団体)
の中から参加者(購入者)がその場で選ぶ。もし
くは 7 団体へ均等配分。また、今年度は、参加
費の一部がNPOへの寄附になるチャリティイベ
ント、クラウドファンディングサイト「キッカケ」の協
力を得て実施したクラウドファンディング、市民活
動センターでのサテライトショップ設置など、いく
つか新しい試みを行った。

◆今年度の成果と課題

- 新規の提携店舗が 7 店舗増え、さらにサテライトショップ、イ
ベント、クラウドファンディングによって、気軽に地域のNPOを
応援する多様な機会を創出することができました。ただ、単
発の寄附付き商品購入者から、いかに継続的な支援者に
ステップアップしてもらうかが今後の課題です。

II. 活動・情報の交流会等の支援

A) かやの中央まち育て交流会

かやの中央のにぎわい創出を目的に、かやの中央を流れる千里川の美化活動と河川敷を利用した芋煮会、夏のまんどろ火祭りなどを開催している。地域住民、NPO、行政、みのおキューズモール関連の企業が連携して、月 1 回の交流会を開いている。



[交流会] 毎月第 2 金曜日 19:00～20:00(会場:市民活動センター)

[活動日] 毎月第 2 日曜日 午前中(場所:千里川河川敷)

[芋煮会開催] ◆日 時 10月26日(日)10:00～15:30

◆会 場 かやの広場横の千里川河川敷

※山とみどりの市民イベントと同時開催

B) 第11回まんどろ火祭り ※公益信託「みのお山麓保全ファンド」助成事業



かやの中央を流れる千里川河川敷において、地域の子どもと大人たちが、提灯行列やたいまつ行列を行なう伝統行事を復活させたもの。地域住民、企業、行政とNPOが連携してかやの中央のまち育てを図るこの催しに、フォーラムみのおは事務局として参加している。2014年度は残念ながら台風のために中止となった。



8/3 たいまつ作り

たいまつ作り(たいまつ 45本を作成)

- ◆日時 8月3日(日)8:00~10:00
(会場:かやの中央駐車場)
- ◆参加者 かやの中央まち育て交流会スタッフ8人、
ボランティアスタッフ(フォーラムみのおBGC)4人、
行列参加者20人

III. 活動支援講座の開催

A) NPO事務力アップセミナー+検定



- ◆日時 《セミナー+検定》
〈南大阪〉11月14日(金)10:00~16:30
〈北大阪〉11月15日(土)10:00~16:30
《検定のみ》
〈南大阪〉11月22日(土)10:00~11:30
〈北大阪〉11月22日(土)18:00~19:30
- ◆場所 〈南大阪〉堺市総合福祉会館 第1会議室・研修室
〈北大阪〉みのお市民活動センター 会議室
- ◆講師 加藤 彰子さん(特定非営利活動法人岡山NPOセンター
NPO事務支援センター センター長)
- ◆参加者 《セミナー+検定》〈南大阪〉30名 〈北大阪〉6名
《セミナーのみ》 〈南大阪〉10名 〈北大阪〉3名
《検定のみ》 〈北大阪〉1名
《検定再受験》 〈北大阪〉2名
- ◆主催者 特定非営利活動法人市民活動フォーラムみのお
特定非営利活動法人SEIN
特定非営利活動法人岡山NPOセンター
- ◆後援 箕面市、堺市



上:チラシ

中:セミナーの様子

下:講師の加藤さん



《内容》

NPO法人の事務局スタッフに求められるNPO法人運営の基礎知識等を検定という形で岡山NPOセンターがまとめた「NPO事務力検定」について、堺のNPO中間支援組織であるNPO法人SEINと共に大阪での初開催を行った。また検定の実施に合わせてセミナーも実施した。

これらは、NPO法人スタッフに向けて事務力アップに関する啓発とスキルアップの支援を行うとともに、協働のパートナーとしての市民、NPO、行政、企業等からNPOへの社会的信頼性向上につなげることをねらったものである。

開催の結果、箕面での参加者は少なめではあったものの、大阪北会場(箕面)と南会場(堺)を合わせて参加者目標22名に対し、のべ52名の参加を得ることができた。また他地域のNPO中間支援組織と協働で事業実施することで、従来の情報交換・交流よりも一歩進んだ連携を行うことができた。

B) プレゼン講座フォローアップ勉強会



- ◆日時 11月5日(水)19:00~21:00
- ◆会場 みのお市民活動センター 会議室
- ◆参加者 4人
- ◆講師 永田千砂さん(「障害者とともに」を考える企画グループ ちまちま工房代表)

《内容》

スキルアップ講座のプレゼン講座で学んだことをよりよく身につけるために、実践をまじえてプレゼンについて学んだ。

① 運営支援委託事業

I. 山とみどりの市民イベント(箕面市より受託)



ふれあいパーク(かやの広場)

「みどり生き生き みのお生き生き 体験フェア」

日時：(パネル展) 10月21日(火)～26日(日)

(イベント) 10月26日(日) 10:30～15:30

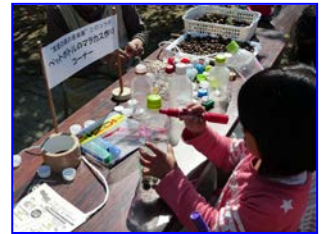
会場：ふれあいパーク(かやの広場) 及び みのお市民活動センター

来場者：約 3,200 人(期間中来場者総数)

2008 年度より実施しているイベント。山麓保全・河川や公園の美化・自然保護等の活動を行っている市民やNPOで実行委員会を構成し、行政と連携しながら実施した。

〔ふれあいパーク(かやの広場)会場〕

- 工作・体験コーナー
- 山の活動紹介
- 焼き芋コーナー
- わくわくステージ(野外ステージ) 12:00～16:00
 〈出演〉箕面の森の音楽会実行委員会プロデュース
 箕面ウインドオーケストラ(吹奏楽)・沖村直樹(ギター)
 アリルナ(フォルクローレ)・PRESENCE OF MIND(ポップス)
 箕面の森の音楽隊によるリズム遊び
 (工作体験で手作り楽器を用いて、会場全体でリズム遊び)
- スタンプラリー 参加者約 950 人(景品引き換え 185 人)
- 販売 ゆずコロッケ、ゆずサイダー等箕面にちなんだ物品、花苗等



工作体験(かやの広場)



わくわくステージ

〔市民活動センター会場〕

- 人と自然の共生のための研究フォーラム(参加者：約 60 人)
 「箕面の身近な自然を大切にしよう！」
 基調講演：生物多様性が大切な理由(講師：椿宜高さん)
 10月26日(日) 16:00～18:30 場所：多目的室



パネル展(みのお市民活動センター)

- パネル展 来場者数約 500 人
 (期間中の来館者数合計)



人と自然の共生のための研究フォーラム

主催：山とみどりの市民イベント実行委員会(31 団体)、箕面市

〈構成団体〉グリーンファクトリー・みのお、みのおエコクラブ、SWITCH、動物の森を守る会、花壇をつくる会、箕面ビジターセンター自然観察の会、一休さんの自然工作教室、自然とあそぼ グ・チョコキ・パ、林野庁 近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンター、箕面公園管理事務所、メイプルハーツ企業共同体、日本熊森協会北大阪地区、NPO アンテナショップ 箕瀧菜、みのおアジェンダ21の会、NPO 法人花とみどりの街づくり・箕面、箕面の森の音楽会実行委員会、箕面の山パトロール隊、杜の会、みのお竹林クラブ、外院の杜クラブ、かやの中央まち育て交流会、みのお里山ふれあいプラットフォーム、しおんじ山の会、みのお山麓保全委員会 森のセラピー、箕面だんだんクラブ、箕面里山工房、大宮寺の森の会、箕面ナチュラルクラブ

〈事務局〉特定非営利活動法人市民活動フォーラムみのお・NPO 法人みのお山麓保全委員会

3) 市民活動に関する人材育成

① 人材育成

I. 出合いの広場事業

2014年度は、NPO情報誌等の紹介を中心に市民活動を紹介してきたが、何かしたい、自分のことで役に立ちたいという方への具体的な場の提供としての広場事業は実施していない。

今後、新たなフレキシブルコーナーでのNPO啓発や活動紹介を積極的に進めて行く予定である。

II. サポーターへの対応



人材バンクに登録(サポーター登録)しているサポーター約45人を対象に、サポーター情報の配信や、イベントでのサポーター募集、センターや当会主催のイベント情報などの提供、他団体への人材紹介。また、昨年度の総会にサポーターをご招待し、感謝状を25人に授与した。

III. 地域との連携(ボランティア受け入れ等)

A) 箕面東高校デュアルシステム受け入れ

箕面東高校のデュアルシステム(職業体験)の受け入れとして、2007年から実施しているが、2014年度は、前半で10月の2日間受け入れを行った。主に受付業務を体験してもらった。

◆期間 10月15日(水)、22日(水)の2日間

IV. 高校啓発事業(通年)

出講:須貝昭子

箕面東高校の「ワールド」(選択授業)の一つである「社会福祉入門」へ、通年(前期・後期)で週1回出講。学校とのネットワークの構築や、生徒へのNPO啓発を目的として、さまざまな分野のNPOを招いて活動紹介をしてきた。また、2010年から開催している箕面東高校展を、今年度も11月23日から29日まで、市民活動センターフレキシブルコーナーで開催し、さまざまな方に学校紹介をする機会ができた。

【活動の紹介をしていただいた団体】(5団体、個人3組)

みのおアジェンダ21の会、トウマイニ・ニューバーニ、箕川・水とみどりの会、ナルクみのお、CAPぐるーぷ・ひとつぶのたね
地域ボランティア活動:後藤弘友さん、比護まやさん、小松美香さん

V. 学生会員対象の講座とフィールドワーク等の研修

A) 学生ソーシャル広報チーム“promo”

市民活動フォーラムみのおの会員となった学生会員とともに広報チームを立ち上げ、NPOで活躍する人物へのインタビューやボランティアの現場体験を記事にして、学生や若い人向けに発信した。広報や取材、文章のスキルは、第一線で活躍する方にお教えいただいた。

- ◆参加人数 7人…箕面市内外から多様な大学、学部から7人のメンバーが集まった。
- ◆発行物 7月と1月にフリーペーパーを1000部発行し、近隣の大学や、大学生・若者が集まりそうな公共施設等に設置した。また、フェイスブックページ、ブログ、ツイッターを立ち上げ、活動のプロセスや、フリーペーパーのPDFデータを発信・公開した。
- ◆成果 コンセプト…取材先選定からデザインまで学生メンバーが主体で議論し、その中でNPOやソーシャルな活動に対する理解が深まっていった。また、学生ならではの視点で、NPO関係者のライフストーリーや想いをインタビュー・発信することができていた。

VI. その他講師等出講(単発のもの)

日	内容	会場	出講者
6月2日(月)	市民社会講座	大阪大学豊中キャンパス	松木
7月11日(金)	Facebook講座	吹田市民公益活動センター	有光
8月4日(月)	Facebook講座	みのお市民活動センター	有光
9月10日(水)	西小子ども会 楽々フォーラム	西小コミュニティセンター(星座の家)	須貝
10月17日(金)	まちなかのみどり助成金審査会	箕面市役所	須貝
11月4日(火)	ふれあいファンド審査会	ひらかたNPOセンター	須貝
1月18日(日)	翔塾第1回「やってみよう! 社会のためにできること」	東大阪市立男女共同参画センター(イコーラム)	松木
1月30日(金)	人権セミナー	箕面市役所別館	須貝
2月12日(木)	補助金活用講座	河内長野市るーぷらざ	須貝
2月24日(火)	会計決算講座	みのお市民活動センター	須貝
3月26日(木)	まちなかのみどり助成金審査会	箕面市役所	須貝

4) 市民活動を促進するための社会的な環境の整備

① 団体との連携

箕面市内の市民活動団体、行政等関係機関が多数関わる実行委員会に参加し、イベントの企画・実施を通じて団体との連携を図った。

I. ボランティアフェスタ「いきいきまつり」(ボランティアセンター運営委員会兼務)

2014年度は、ライフプラザ(箕面市総合福祉センター)を会場にして開催した。団体のパネル展示と販売、パフォーマンス、活動体験等を行った。また、新崎国広さん(大阪教育大学准教授)の講演会「ボランティア活動でつながる楽しさ地域の力」も開催された。



- ◆実施日 3月14日(土)10:00~16:00
- ◆会場 箕面市立総合保健福祉センター「ライフプラザ」
2階、1階、中庭

II. 「かやの“お宝”人権まつり」

2014年度はチャリティタウンプロジェクトのPRおよび寄附啓発を目的にブース出展。

提携店舗であるフェアトレード雑貨エスパーロ、DONUTS DEPT、mother's kitchen tomarigi、Café Paletteに出店依頼し、寄附付き商品(当日限定品)を販売した。寄附先団体からは、ひとつぶのたねと箕面おやこ劇場がサポートで参加。第二中学校1年生のボランティアの協力もあり、に



ぎやかなブースになった。地域の人たちと直接お話することができ、NPOの活動や寄附への理解につながられた。団体や提携店舗との交流もでき、理解、協力が徐々に広がっている。

当日は、あいにくの雨で会場は体育館になったが、ゆっくりブースを楽しむ参加者が多かった。

- ◆実施日 11月1日(土)10:00~16:00
- ◆会場 らいとぴあ 21、萱野保育所、いこいの家

III. 「みのお市民人権フォーラム」

2014年度は、『いっさいの差別を許さないために話す、語る、伝える、分かち合う』をテーマに、全体会と6つの分科会が実施された。市民活動フォーラムみのおは、第1分科会(地方自治)「東日本大震災を記憶し、語り続けるために」の企画に参加、パネルディスカッションを行った。

- ◆開催日 12月6日(土)(全体会・分科会)、7日(日)(分科会)
- ◆会場 グリーンホール、らいとぴあ 21、萱野小学校、みのお市民活動センター

IV. SAVE JAPANプロジェクト「ホテルの不思議を知ろう！！ホテルスポット散策！」

全国各地の環境団体×各地のNPO支援センター×日本NPOセンター、損保ジャパン、日本興亜損保が協働で実施しているSAVEJAPANプロジェクトが箕面でも実施されるにあたり(実施団体：箕面ホテルを守る会)、フォーラムは協力団体として参画。当日は豊中や箕面で環境保護活動に取り組む人の話をお聞きし、参加者は地域社会と生物の関わりや、保全の意義を学んだ。

- ◆日 時 11月16日(日)8:30～12:30
- ◆場 所 とよなか四季彩園→箕面瀧道周辺→箕面文化・交流センター
- ◆参加人数 11人

② ネットワーク構築

I. 「もっとネット会議」の開催

市内のボランティア・市民活動の活性化と、多くの市民がボランティア活動に関わる機会を作ることを目的に、2002年に発足。発足以来、年数を重ねて一定程度ネットワークが築けていることから2011年度に「もっとネット」のあり方を見直し、特にネットワークを活かした行動を取る必要がある際には別途「この指とまれ」方式でプロジェクトを立ち上げることにした。通常のもっとネット会議は情報共有の集まりという位置づけに加え、2014年度は防災に関連した連携のあり方を検討することも視野に入れた会議を4回開催した。

《構成団体》(特活)市民活動フォーラムみのお(主幹)、(社)箕面市社会福祉協議会ボランティアセンター、(公財)箕面市国際交流協会、NPO法人みのお山麓保全委員会、(公財)箕面市メイプル文化財団、タッキー816みのおエフエム ※進行役・記録・会場提供は持ち回りで担当

日	場 所	内 容	担 当
6月3日(火)	みのお市民活動センター	1) 2014年度事業について 2) その他	市民活動フォーラムみのお
9月30日(火)	山麓保全委員会事務所(サンプラザ)	1) NPO実態調査について 2) 今後のもっとネット会議について 3) 防災の協働について	山麓保全委員会
11月25日(火)	箕面市役所特別会議室	1) 箕面市災害対策の説明 2) NPO実態調査について	箕面市国際交流協会
3月24日(火)	社協ボランティアセンター	1) 来年度事業について 2) 各団体からの情報	社協ボランティアセンター

II. 市民芸術祭実行委員会の参加

脚本、出演者、広報物、舞台衣装等の製作など、ほとんどを箕面市民による手作りの舞台として、箕面市メイプル文化財団主催による「箕面芸術祭」の組織委員会に、NPO中間支援組織として参画している。2014年度は、第10回の記念公演「不思議の国のアリス」を開催した。

※詳細は、3. その他 →1)他団体・組織との連携 ②委員会参画→Ⅲメイプル文化財団で紹介

III. 企業・大学との連携

2014年度は自主事業としての実施は行わず、センター事業の一環としてスキルアップ講座を大阪大学で開催し、また日蘭学生会議(学生団体)や大阪大学外国語学部とセミナー等を共催した。

5) その他の自主事業

① 来館啓発及び表現活動の場の提供

I. ほっとコンサート

[目的] みのお市民活動センターの周知と賑わいづくり、市民グループの発表と交流の場の提供。

[広報] もみじだより、掲示板、箕面片岡邸前、タッキー816 みのおFM、各公共施設

[企画] 実行委員会を設け、各施設などで活動している団体やプロのミュージシャンに協力してもらい、ほっとで、心地よい音楽コンサートを企画。出演者を通して市民活動に興味を持ってもらう。市民活動の啓発。ドネーション(協力金)の啓発。東日本大震災災害ボランティアNPO支援金の募金活動。

[サポーター] 7人

	日時	内容	出演者	参加人数 ドネーション
Vol.30	6月8日(日) 14:00~15:30	音楽で雨やどり	宮野柚里 箕面ギターアンサンブル Take4 MOCHI MOCHI	約 85人 15,000円
Vol.31	10月5日(日) 14:00~15:30	秋のメロディー	箕面弦楽四重奏団 芳沢あきこ あいあいほくせつバンド	約 60人 15,000円
Vol.32	12月23日(火・祝) 14:00~15:30	クリスマスコンサート	聖母被昇天学院中学校高等学校 ハンドベルクワイア & 聖歌隊 聖母被昇天学院小学校 コーラス クラブ 山崎ファミリー/オカリナ シエナ	約 120人 18,850円
Vol.33	2月8日(日) 14:00~15:30	ヴァレンタイン・ジャズ ライブ	Fantastic Oka Band 佐藤憲一郎	約 70人 16,220円

《各回の概要》



II. 箕面在住アーティスト展

- [目的] みのお市民活動センターの周知と賑わいづくり、箕面市に在住するアーティストの発掘と紹介の場。
- [広報] もみじだより、箕面市Webサイト、タッキー816 みのおFM、各公共施設
- [企画] 市民活動のネットワークから、アーティストを発掘し、紹介する。

《各回の概要》

日時	内容	アーティスト
8月23日(土)～31日(日)	抒情画と絵本の世界	いしまゆみ
12月13日(土)～26日(金)	片岡 満 油彩遺作展	片岡 満



III. アートの広場



日時	1月11日(日)～20日(火)
アーティスト	田中盛夫/箕面の四季写真展

② 中間支援組織の研修

I. KNN(関西NPO支援センターネットワーク)への参加

関西NPO支援センターネットワーク(以下KNN)は、府内各所で立ち上がり始めた支援センタースタッフが集まり 2001 年度に始まった「市民活動センターを担う市民を励まし合おう会」を前身に、センター運営に共通する課題を共有し、その強みを活かした検証作業や課題解決をめざすネットワークとして 2006 年度に発足した。現在、主に関西圏の 25 団体が加入。

運営の方針等を決める世話人会(枚方、豊中、箕面、事務局の大阪ボランティア協会)もメンバーを一新し、今後のKNNの次のステップを考える 1 年になった。

新たな世話人会メンバー:吹田、川西に決定。事務局は大阪ボランティア協会が留任。

定例会は、スタッフ研修の位置付けで、1 月 8 日吹田ラコルタで開催された。

II. スタッフ研修

2014 年度は、KNNのネットワークを活かし、NPO法人SEINと協働事業を企画。同時に専従スタッフの研修と位置付け、セミナーの受講と検定を行い、専従スタッフ全員が合格した。

また、2 月には担当課の市民活動促進課とともにNPO法人岡山NPOセンターを視察した。

現在調査研究事業で実施している実態調査の今後の活用や、協働のあり方など、先駆的な岡山に学んだ。当日は、当法人の理事である太刀掛俊之さん(岡山大学学生支援センター准教授)も参加し、学生の連携を深める機会になった。

日	場所	内容
11 月 14 日(金)	堺市総合福祉会館	NPO法人事務力アップセミナー&検定
11 月 15 日(土)	みのお市民活動センター	NPO法人事務力アップセミナー&検定
1 月 8 日(木)	吹田ラコルタ	講演会『ネットワークの原点確認と「市民社会」や「公共」について考える』 講師:久隆浩さん(近畿大学工学部教授) KNN加盟団体間の情報交流
2 月 26 日(木)	岡山NPOセンター	岡山における協働の事例紹介、地域課題の取り組みのあり方、ESD推進の状況等

Ⅲ. 中間支援ネットワーク

A) 豊能ブロック研修「豊能地区の事例から学ぶ みんなで取り組む協働のまちづくり」



- ◆日 時 2月13日(金) 13:30～16:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター 多目的室
- ◆参加者 52人
- 〈コーディネーター〉稲場圭信さん
(大阪大学大学院人間科学研究科准教授)

《第1部》 協働事例の報告

- (1) 千里ニュータウン地域情報の「蓄積・編集・発信システム開発事業(豊中市)
〈発表者〉千里グッズの会 太田博一さん
- (2) 共に補い、取り組む「いのちの輝き響き合うくらしのそばの森づくりまちづくり」(池田市)
〈発表者〉佐築山グリーンエコー代表 中川勝弘さん
- (3) 地域通貨で切り拓くこどもの未来の可能性(箕面市)
〈発表者〉(特活)暮らしづくりネットワーク北芝 松村幸裕子さん
- (4) 里山景観と地域資源を活かした、花折街道沿道の魅力向上事業(豊能町)
〈発表者〉吉川自治会長 向井勝さん、なでしこグループ

《第2部》 グループワーク

協働事例報告を踏まえつつ、行政とNPOと地域の協働の可能性について話し合う。

B) シンポジウム「地縁と志縁で支え合うまちづくり」

少子高齢化等の社会課題が問題視される中、多様な主体が地域で関わる“地域協働”の取り組みが増えている。地域社会を支えてきた自治会などの地縁とテーマ型で取り組んでいるNPOなどの地縁団体、さらには行政や企業など、それぞれの特徴を活かした地域への関わりがこれからのまちづくりにどう影響するのかを、KNN北摂のネットワークで手をつないだ吹田市立市民公益活動センター、高槻市市民公益活動サポートセンター、そして市民活動フォーラムみのおが協働で企画開催した。

総括的なシンポジウムの前段として、3 地域でそれぞれワークショップを開き、シンポジウムへの課題を提供し、特徴的な事例を紹介して、それぞれの立場からのシンポジウムになった。

《シンポジウムに向けた箕面でのワークショップ》



- ◆日 時 2月19日(木) 10:00～12:00
- ◆会 場 さんかくひろば(NPO法人箕面市障害者の生活と労働推進協議会 地域交流センター)
- ◆参加者 7人



《内容》

箕面小と中小校区にまたがるさんかくひろばで、NPOとして自治会に加入した経緯や、箕面小校区の自治会の現状、住民としての地域の様子、地域での学習支援の現状など、ざっくばらんな意見交流を行い、シンポジウムへの課題提供と現状の課題などをまとめた。

《シンポジウム「地縁と志縁で支え合うまちづくり ～中間支援センターからの提言～》



◆日 時 2月22日(日) 13:30～16:00

◆会 場 吹田市立市民公益活動センター(ラコルタ)

◆参加者 50人

〈コーディネーター〉寺川政司さん(近畿大学建築学部建築学科准教授、CASEまちづくり研究所顧問)

《内容》 3市のワークショップの報告の後、3つのまちづくりの事例を紹介。

会場からの意見を含めて、寺川さんのコーディネートでシンポジウムを開催した。

(5) 暮らしづくりネットワーク北芝の地域に密着した取り組み(箕面市)

〈発表者〉(特活)暮らしづくりネットワーク北芝 事務局長 池谷啓介さん

(6) 青山台公団連合自治会の企業との取り組み(吹田市)

〈発表者〉青山台連合自治会 会長 柳田康人さん

(7) 行政の取り組み(八尾市)

〈発表者〉八尾市人権文化ふれあい部 次長 吉川貴代さん

IV. 大阪府社会起業家中間支援プラットフォーム

大阪府下の中間支援団体どうしの情報交換や意見交流の機会となった。今後は、定例の連絡会は休止し、大阪府からの要請があった際に情報・意見交換などを行うこととなった。

《連絡会》

回	日時	場所	内容
1	9月16日(火) 10:00～12:00	大阪府庁 新別館北館	1.今年度の活動について 2.その他

〈連絡会構成団体〉認定NPO法人大阪NPOセンター、(社福)大阪ボランティア協会、(特活)おおさか元気ネットワーク、阪南市商工会、(特活)ひらかた市民活動支援センター、(特活)市民活動フォーラムみのお (以上6団体)

③ 東日本大震災復興支援活動

2011年3月11日の東日本大震災を受け、市民から様々な被災者・被災地支援の発意があった。フォーラムみのおは、そうした市民の思いを受けて復興支援活動を主催・共催した。

I. 東日本大震災復興支援イベント ～3.11を忘れない～

東日本大震災発生後、市民活動センターに募金箱を設置し、以前よりネットワークのあるせんだい・みやぎNPOセンターの「東日本復興支援基金『はばたけファンド』」への募金を続けている。

また、昨年同様、ここ数年「ほっとコンサート」への出演でご協力いただいている聖母被昇天学院に協力を依頼し、聖歌隊によるコンサートと生徒の皆さんによる募金活動を行った。聖歌隊の歌を聞こうと、多くの方がセンターの玄関前に集まった。その澄んだ歌声を通して被災地に復興の思いを託すコンサートになった。また毎年大船渡への支援活動をしている三味線グループ「どっこい三味線」のミニライブも、観客と出演者が一体となった楽しいコンサートになった。

館内では、震災からの復興支援活動に取り組んでいる7つの団体によるパネル展示と活動紹介、被災地発信の手づくりの小物などの物販を行った。

また今回もタッキー816 みのおエフエムが玄関前にサテライトを開設。防災ドラマの出演者へのインタビューを通して、被災地への思いを発信してくれた。

【イベント】



〔聖母被昇天学院中学校高等学校聖歌隊・小学校コーラスクラブ「チャリティコンサート」〕



- ◆日 時 3月15日(日)12:30～13:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター 玄関前周辺
- ◆当日募金額 83,187円
- ◆参加者 約120人

【パネル展示】〈日程：3月11日(水)～19日(木)〉

- (社)箕面市社会福祉協議会…宮城県七ヶ浜の復興支援、DVD放映
- わせねでね・気仙沼コミュニティ…気仙沼市仮設住宅と連携した支援、活動紹介
- 手をつなごうコンサート実行委員会…チャリティコンサートの活動紹介と募金先の団体紹介
- タッキー816応援団…防災ラジオドラマを放送
- どっこい三味線…大船渡への支援活動紹介
- 箕面ユネスコ協会…気仙沼への支援活動の紹介と地元の特産品の販売
- ACTION…気仙沼市大島への支援活動

II. 手をつなごうコンサート

(主催:手をつなごうコンサート実行委員会、共催:(公財)箕面市メイプル文化財団・(特活)市民活動フォーラムみのお)

東日本大震災の復興支援のため、震災直後から、以前に「ほっとコンサート」に出演していただいたRMOのメンバーが中心となり、アーティストに声をかけ仲間が集まり実行委員会形式で開催。フォーラムみのおは、その趣旨に賛同し共催の立場でチャリティコンサートに協力している。

《3月実施》

今回は出演団体 15 団体、2 部制で開催した。

募金は全額、福島子どもたちとその家族のための短期保養プログラム「森の休日」の支援のために、山形県の「葉っぱ塾」に送られた。また、4 回目を迎え、これまでの活動紹介をパネル展示して活動の啓発も行った。コンサート開催に先立ち、3.11 復興支援イベントのパネル展(会場:みのお市民活動センター)にも参加した。また葉っぱ塾からご提供いただいた物品の販売も行った。



- ◆日 時 3月29日(日)
1部:12:00~14:30
2部:15:30~18:00
- ◆会 場 メイプルホール 小ホール
- ◆参加者数 約300人
- ◆寄附総額 148,642円

3. その他

1) 他団体・組織との連携

① 協賛・後援・協力など

実施日	事業名	主催名	形態
5月24日(土)	みんなでつくる春のバザー ～ゆっくり歩こう 本当に大切なものを見つけるために～	豊能障害者労働センター	後援
5月17日(土) 8月30日(土)	箕面の森の音楽会	箕面の森の音楽会実行委員会	後援
4月4日(金) 10:30～15:30	ここまち ict Open Cafe	シーエスエス(CSS)	後援
8月10日(日) 10:00～16:00	箕面発「防災ラジオドラマを作ろう」 エントリー団体のワークショップ	タッキー816 応援団	後援
6月21日(土) 19:00～	Puppet&JugglingShow 『じゃん・じゃが・じゃん!』 (人形劇京芸)	箕面おやこ劇場	後援
12月20日(土) 14:00～	Tsunami ヴァイオリン 一千の音色をつなぐ絆プロジェクト 東日本大震災復興 箕面チャリティコンサート「人に音を、音に愛を」	箕面 FM まちそだて株式会社	後援
7月21日(月・祝) 12月7日(日) 3月15日(日) 11:00～	人形劇を楽しもう! 7/21 「おふろだいすき!」他 12/7 「おなべとことこ」他 3/15 「ビーンズドリーム」他	箕面おやこ劇場	後援
8月30日(土) 14:00～15:30	小学生のための実験教室	聖母被昇天学院 中学校高等学校	後援
9月11日(木) 11月9日(日)、13(木)	映画「じんじん」上映会	映画「じんじん」を観る会	後援
11月1日(土) 14:00～16:00	みのおピースフェスタ2014 講演 「ものは言いよう、平和も言いよう」	みのおピースフェスタ 2014 実行委員会	後援
11月15日(土)	着物市	豊能障害者労働センター	後援
11月9日(日) 13:30～16:00	公開講座「社会的養護のもとに暮らす子どもとともに」	ひとつぶのたね	後援
11月3日(月・祝) 19:00～	岡田健太郎のピアノ弾き語りコンサート (岡田音楽事務所)	箕面おやこ劇場	後援
3月20日(金) 10:30～15:00	ここまち ict Open Cafe	シーエスエス(CSS)	後援

② 委員会等参画

I. 箕面市関係

《箕面市非営利公益市民活動促進委員会》

委員：須貝昭子

	日	内容
第1回	7月11日(金)	1 事務局自己紹介 2 案件審議 (1) 市民活動実態調査について (2) 平成26年度みのお市民活動支援金(前期募集分)の交付決定状況について 3 その他 NPOとの協働の事業について(平成25年度)
第2回	3月18日(水)	1 案件審議 (1) 市民活動実態調査の中間報告について (2) 平成26年度みのお市民活動支援金の交付決定状況について

II. みどり助成金制度審査委員会

審査員：須貝昭子

2013年度より、箕面市のまちなかのみどり支援事業運営会議の委員として審査員を務める。
2014年度は10月17日に2014年度秋の申請、3月26日に2015年度春の申請の案件について審査を行った。担当課：みどりまちづくり部公園みどり課

III. 箕面市社会福祉協議会関係

《評議員会》

評議員：須貝昭子

市民活動の中間支援組織であるNPO法人の立場で委員として出席。予算、事業計画、決算、事業報告等の検討を行った。

〈2014年度開催日〉 5/27、11/27、3/25

《ボランティアセンター運営委員会》

委員：須貝昭子

ボランティアセンター開催事業、ボランティアグループ協働企画、いきいき祭りなど、さまざまな事業の運営について話し合った。

いきいき祭りの企画運営について、運営委員は実行委員として実行委員会にも参加した。

〈2014年度開催日〉 運営委員会 6/3、7/22、9/30、11/28、1/23、2/25

いきいき祭り 3/14(土)10:00~16:00 会場：ライフプラザ

《箕面市地域福祉推進委員会》

委員：牧野紀之

箕面市地域福祉活動計画及び箕面市地域福祉計画の円滑な推進を図ることを目的として設置された委員会。前年度に続き、見直しのための計画の進捗や検証等について議論を行った。

〈2014年度開催日〉 7/22、10/27(欠席)、3/20

IV. 箕面市メイプル文化財団関係

《理事会》

理事：須貝昭子

メイプル文化財団のホール運営、予算、事業計画、決算、事業報告など経営方針を話し合う。当法人と同様に指定管理者制度の公募の年にあたり、次期指定管理者として申請採択された。

〈2014年度開催日〉 5/13、11/12、3/17

《箕面芸術祭 組織委員会》

組織委員：須貝昭子

チケット等の販売協力や、協賛団体として協力している。2014年度は、第10回記念公演として、3月7、8日の2ステージで「不思議の国のアリス」を開催した。

〈2014年度開催日〉 4/17、5/21、6/18、7/29、8/19、9/5(結団式)、9/25、10/16、11/20、12/28、1/6、2月欠席、3/8～9(本番)

V. 大阪ボランティア協会関係

《大阪ボランティア協会「評議員会」》

評議員：須貝昭子

(社福)大阪ボランティア協会の評議員として、予算、事業計画、決算、事業報告等の検討を行った。大阪ボランティア協会は、2013年度から谷町に新拠点「市民活動スクエア CANVAS谷町」をオープンして1年を経過し、新たな運営を展開している。

〈2014年度開催日〉 5/26、11/17、3/23

VI. タッキー816 みのおエフエム関係

《タッキー816 みのおエフエム「番組審議会」》

委員：須貝昭子

タッキー816 みのおエフエムの審議員として、番組の視聴や意見交換などを行った。

また、東日本大震災を機に審議委員の中から有志で結成した「タッキー816 応援団」と協働で、防災ラジオドラマの作成、収録や放送など行い、当法人の3月復興支援イベントにサテライトスタジオを設置して、当日のライブと防災ラジオドラマの放送を行った。

〈2014年度開催日〉 4/22、6/23、8月欠席、12/22、2/23

《防災ラジオドラマ作成》



2014年度支援金に申請交付された事業「防災ラジオドラマを作ろう」に、市民活動センタースタッフとして応募した。

◎テーマ：「震災発生後の市民活動センターの役割」

5人のスタッフに加えサポーターとして小林さん(箕面六中1年生)、須知さん(元劇団すずしろ)、原さん(ナルクみのお)の3人の協力を得て、2月9日にタッキー816スタジオで収録。

参加20団体及び東小学校では授業の一環で参加があり、3月から随時放送された。

VII. 箕面FMまちそだて(株)関係

《「箕面にぎわいフォーラム」》

担当:松木亮

まちづくり事業として活動している箕面FMまちそだて(株)のTMO推進の企画・意見交換の場に参画。市民活動の情報提供を含めて、まちづくりの視点で連携した。

〈2014年度開催日〉毎月第2火曜日 (2月をのぞく11回)

VIII. 地区防災関係

《萱野小地区防災委員会》

担当:須貝昭子

2012年より、萱野小地区の公共施設運営団体として参加。2014年度は、1月17日の訓練日が初めて土曜日開催となるため、各自治会での安否確認及び地区防災委員会での情報集約等に加えて、倉庫の備蓄点検、炊き出し訓練、震度体験等のイベントを開催した。

日	回数	内容
6月30日(月)	第1回	【案件】案件1 平成26年(2014年)度の体制について 案件2 案件平成27年1月17日全市一斉防災訓練について 案件3 萱野小学校備蓄倉庫の備品点検について
12月10日(水)	第2回	【案件】案件1 全市一斉総合防災訓練に向けて
1月17日(土)	防災訓練	萱野小学校にて、午前9時より市一斉の防災訓練で萱野小グラウンドに集合し、各エリアの防災体験等を行う。

IX. 箕面東高校関係

委員:須貝昭子

外部講師として、社会福祉入門事業を引き受けている関係で、箕面東高校の地域関係組織として大阪府教育委員会から委嘱を受け委員として出席し、学校経営計画や学校運営に関して協議している。

《学校協議会》

日	回数	内容
6月21日(土)	第1回	【協議】1. 重点目標と取組について 2. エンパワメントスクールへの再編整備について
11月8日(土)	第2回	【協議】1. 学校経営計画の取組について
2月7日(土)	第3回	【協議】1. 学校経営計画及び学校評価 2. 学校教育自己診断アンケート結果 3. 平成27年度学校経営計画及び学校評価案について

2) 組織運営

① 総会

日	種類	内容
5月18日(日)	通常総会	【議案】 第1号議案 2013年度事業報告の件 第2号議案 2013年度決算承認の件 第3号議案 2014年度事業計画(案)承認の件 第4号議案 2014年度収支予算(案)承認の件 第5号議案 任期満了に伴う役員選任の件 第6号議案 法改正に伴う定款変更の件 社員総数 88人 出席者数 55人(委任状提出 26を含む)
7月28日(月)	臨時総会	【議案】 第1号議案 2013年度 修正決算(案)承認の件 第2号議案 2014年度 修正予算(案)承認の件 社員総数 82人 出席者数 55人(書面表決 26、委任状提出 15を含む)

② 理事会

日	回数	内容
5月9日(金)	第1回	【議案事項】 ・第1号議案 2013年度決算(案) ・第2号議案 2014年度事業計画(案) ・第3号議案 2014年度予算(案)※暫定予算 ・第4号議案 新たな理事の選任の件 ・第5号議案 法改正に伴う定款変更の件
5月18日(日)	第2回	【議案事項】 ・第1号議案 2013年度事業報告(案) ・第2号議案 2013年度決算(案)
6月17日(火)	第3回	【議案事項】 ・第1号議案 2013年度修正決算(案) ・第2号議案 2014年度修正予算(案)
7月14日(月)	第4回	【議案事項】 ・第1号議案 理事長、副理事長選任の件 ・第2号議案 2013年度 修正決算(案) ・第3号議案 2014年度 修正予算(案) 【検討事項】 ・臨時総会の日程
9月24日(水)	第5回	【議案事項】 ・会計処理の改善経過報告 【報告事項】 ・指定管理者公募の報告
11月26日(水)	第6回	【議案事項】 ・総会日程 【報告事項】 ・指定管理者公募の報告
1月16日(金)	第7回	【検討事項】 ・指定管理者第3期に向けて、5年間の方針についての意見交換
2月25日(水)	第8回	【検討事項】 ・指定管理者外部評価アンケートについて ・証明書発行業務の準備経過報告 ・来年度に向けて検討すべき事業について
3月24日(火)	第9回	【検討事項】 ・総会当日の催しについて ・来年度事業計画及び予算案の検討について ・調査研究事業「市民活動実態調査アンケート」中間報告について

③ 協働会議

毎月1回のペースで、市民活動促進課と協働会議を開催。会場は、センターもしくは市役所の会議スペースを相互に提供。センター事業、施設管理業務を中心に協議、報告、情報交換等を行っている。

④ スタッフ会議、事務局会議

事務局運営のため、専従スタッフが参加するスタッフ会議を毎週水曜日、非常勤スタッフも含めた事務局スタッフ全員が参加する事務局会議を隔週の水曜日中心に開催している。スタッフ会議では主に事業企画・実施に係る協議、共有事項、相談対応の共有などを行い、事務局会議では主に事業進捗状況の確認や共有、施設管理・受付に関わる対応の協議・共有などを行っている。

3) 報道採録

掲載・放送日	媒体	内容
5月17日(土)	タッキー816 みのおFMブログ	学生ソーシャル広報チーム“promo”